

開催日時		会名		開催場所
2008年12月19日(金)		診療情報管理勉強会 第5回全体会		東医健保会館
18:00～19:55				2階ホール
司会	中島 歩美 (練馬総合病院)	書記	山本 周之 (練馬総合病院) 玉置 薫 (新葛飾病院)	
配布資料	1) 東京都病院協会 診療情報管理勉強会第5回全体会プログラム 2) よりよい診療情報管理のために～病院立入検査から学べること～ 3) 診療情報管理委員会勉強会 入門分科会における各施設の成果報告			
出席者	飯田 修平、長谷川 友紀、勉強会メンバー28名、会員病院66名、非会員病院22名 総計116名			
欠席者	村井 はるか (河北総合病院)			
テ ー マ				
1) 講演「よりよい診療情報管理のために～病院立入検査から学べること～」				
2) 分科会活動報告発表 (入門分科会・統計分科会・DPC分科会)				
経 過				
第一部：1) 開会の挨拶 2) 講演会 3) 病院立入検査の体験発表 18:00～19:15				
1) 挨拶：練馬総合病院 飯田 修平先生				
2) 講演会：「よりよい診療情報管理のために～病院立入検査から学べること～」				
東京都福祉保健局 医療政策部 医療安全課 課務担当係長 尾本光祥氏				
診療情報管理士の視点にたち、医療の質、健全経営の確保、診療情報の記録の重要性や診療情報に大きく係る、個人情報保護法についての講演もされた。				
【講演会質疑】：板橋中央総合病院 佐藤 達哉				
診療録には1号紙、2号紙、3号紙とあるが、当院は電子カルテで紙媒体では保存をしていない。電子カルテは13ヶ月分は院内にデータがある。時々3号用紙がないと指摘されるが電子カルテの対応では指摘の対象になるのか？				
【講演会質疑返答】：東京都福祉保健局 医療政策部 医療安全課 課務担当係長 尾本光祥氏				
社会情勢に対応しなければならないが、現在は法に合わせているのが現状。今後改善方向。				
3) 病院立入検査体験発表：板橋中央総合病院 佐藤 達哉				
指摘事項1) 看護記録に転倒、転落の記載がない。				
指摘事項2) 外出、外泊については予定帰院時間の記載しかなく、実際の帰院時間との差を指摘された。				
今回の病院立入検査を受けるにあたり、前回の指摘事項の改善は大前提であるとしたうえで、まとめとして、不備が無いように管理方法を検討する。院内監査の取組み及び改善策を見いだしていく。があげられた。				

【病院立入検査体験発表についての意見】：東京都福祉保健局 医療政策部 医療安全課

課務担当係長 尾本光祥氏

病院として多職種で取組み、それについて行っている事を重視して評価している。

病院機能評価とは主旨が異なるものであるが、同じような項目を重視しているので、立入検査で病院機能評価項目が達成出来ているか否かの判断基準になるかもしれない。

また、東京都の病院立入検査についての評価や意見を頂きたいと思っています。

第2部：分科会活動発表 19:30～19:55

1. 入門分科会

報告者：本多病院 石田恵子

資料 入門分科会における各施設の成果報告

診療録管理体制加算の取得に至るまでの過程、取り組み、また院内の委員会、規約の整備等が報告された。また入門分科会では、病院見学等も実施し、実際に目で見て体験する取り組みも行われていた。それぞれが積極的に情報交換を行っている様子が報告された。また今後の課題として、疾病分類、医療統計、退院時サマリーの完成率の向上が上げられた。

2. 統計分科会

報告者：新葛飾病院 佐藤正規

統計資料の有効活用のため協議を進めている。ICD2 巻は分類的に細かすぎて難しく、第1巻の300分類で検証を行っている。しかし単純にはいかず、結論はまだでていない。今後も協議していく。

3. DPC 分科会

報告者：平成立石病院 福田慎太郎

9月の全体会での発表が終わり、今後取り組む課題について検討中。アンケートを実施し、コーディングに関することと、各病院の委員会活動検証を行っていく予定

事項	なし	担当者	なし	期限	なし
次回開催日(予定)	次回開催場所(予定)	議事録作成日		議事録作成者	
平成21年3月	東医健保会館	2008年12月25日(木)		山本 周之 玉 置 薫	